

滋賀デスティネーションキャンペーンについて (首長会議用資料)



癒しがいっぱい、
ソガリズム。

滋賀デスティネーションキャンペーン 2027.10.1 - 12.31

彦根市

1)大型キャンペーンの取り組み方

～3年間の事業体系は～

JR全国規模の大型キャンペーンである、デスティネーションキャンペーン。令和8年プレ、令和9年本番、令和10年アフターの3年間の事業との説明を受けているが、令和8年度のプレは商談会のみと本市では認識していた。各市では、DC3年間で、すべて事業をされる予定で準備をされているか。

◇R9秋滋賀DCについて

来年の大河ドラマや安土城築城450年、彦根城世界遺産登録に向けて滋賀への注目度が高まる好機に合わせ、**令和9年秋（10月～12月）に滋賀県でDCを開催**

■開催スケジュール

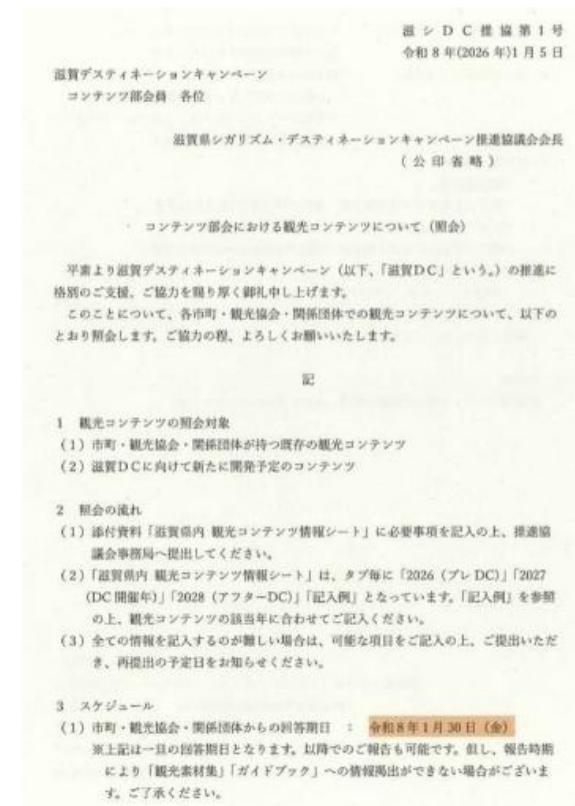
- ・ R7年5月 滋賀DCの開催決定（5/15）
- ・ R7年7月 第1回シガリズム・デスティネーションキャンペーン推進協議会（7/18）
- ・ R8年秋 プレDCの開催、全国宣伝販売促進会議
- ・ R9年秋 滋賀DCの開催
- ・ R10年秋 アフターDCの開催

【県資料】

2) 予算措置はどうされているか

～債務負担行為等～

3年間の事業計画について、債務負担等の措置はされているか。本市では、措置が出来ていないので、今後補正等で対応したいと考えている。事務局には、事業報告を出来る限り遅くまで対応できるようにしてほしいが、他市の考えは。



【県通知】

3) 秋以外の事業はどうするのか

～キャンペーン時期との関係～

DCは10～12月のみ
 のことだが、この
 時期以外の大い事業
 もある。時期を変
 えて実施するのか、
 期間を広げてもら
 うのか、他市の考
 えは。



【県資料】

5)DCを効果的にするために ～①インバウンド誘客の取り込み～

県が掲げる観光入込客数のKPI目標値

令和元年度比1.2倍1600万人(令和7年7月の総会で事務局から)

インバウンド客への効果的なアピール



県内の世界遺産を前面に出してのPRをすべき

大津市 比叡山延暦寺(1994年登録)

※ 世界農業遺産 琵琶湖(2022年登録)

※ 世界灌漑施設遺産 龍ヶ池揚水機場 豊郷(2024年登録)



5)DCを効果的にするために

①インバウンド誘客の取り込み～彦根城の積極的活用～

【彦根城世界遺産登録に向けての予定】

令和8年度	彦根城世界遺産登録国内推薦	DCプレ
令和9年度	彦根城世界遺産現地視察	DC本番
令和10年度	彦根城世界遺産登録	DCアフター

世界遺産登録の予定時期とDCの時期が重なる



JR沿線である「彦根城」を核とした連携企画や
画像を積極的に活用し、インバウンド誘客につなげる！！



5)DCを効果的にするために

～②滋賀食を活かしたキャンペーン～

滋賀県は、定番の名物の食べ物、ご当地グルメが以外に多い

食の食べ歩きをJR沿線地域で連携して取り組んではどうか！！

【定番】

近江牛(近江八幡、彦根等)



鮎ずし、ピワマス料理(じゅんじゅん等)、アユの甘露煮(彦根、米原、長浜等)

多賀そば(多賀)、比叡そば(大津)

【ご当地グルメ】

近江ちゃんぽん(彦根等)

サラダパン(長浜)

バームクーヘン(彦根、近江八幡)

丁稚ようかん(近江八幡)



5)DCを効果的にするために

～③財源確保のための返礼品企画～

【DC用の特別事業について】

ふるさと納税用の返礼品企画とすることはできないか？

- ・10月から12月の秋の事業、ツアー企画などを、ふるさと納税の返礼品とし、各自治体の財源とすれば、DC企画、自治体ともにウインウインの関係になるのでは。

滋賀県の支援？

- ・より盛大な企画を組めるよう、各自治体への県からの支援をしてもらえないか。



以上で終わりです

ご清聴ありがとうございました